

士別！くらしねっと情報第 492 号

交通安全情報 110 (令和6年 10 月 11 日号)

交通事故が増えています！

令和6年 10 月 9 日現在の本市の交通事故

人身事故発生件数 24 件 (前年同比 + 17 件)

傷者数 28 人 (前年同比 + 21 人)

死者 1 人 (前年同比 + 1 人)

交通事故の概要としては、市街地交差点における、車対車の交通事故が多くなっています。交差点進入時には、しっかりと確認できるよう減速し、特に右左折時は歩行者・自転車等の見落としがないよう走行しましょう。

夕暮れが早まり、歩行者等の発見が遅れがちになります。歩行者等は、明るい服装や夜光反射材（ライトを持つとより効果的）を着用し、自転車乗車時は、必ずライトを点灯し、いち早く相手に自分の存在を知らせましょう。

身に付けていますか？ 夜光反射材 ～その効果～

車両のライトはロービームと仮定します。

ドライバーが歩行者を発見するまでの距離は、

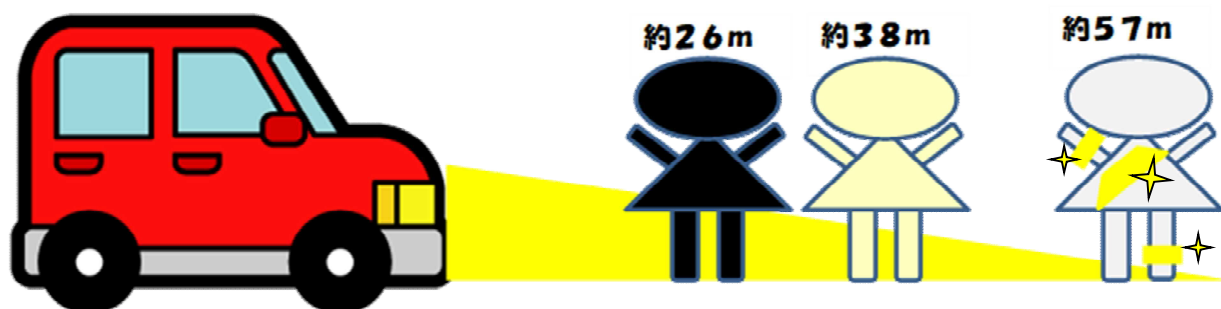
- 黒っぽい服装なら約26mまで近づかなくては気づくことができない
- 明るい服装なら約38mまで近づかなくては気づくことができない

とわれています。

夜光反射材を身に付けている場合は、約57m離れていても「何かある」と気づくことができるそうです。

手首や靴・かばんなど動きが大きいものにつけることにより、ドライバーからは光るものが動いて見えるので効果的です。

交通ルールの遵守と自分を見せることで、交通事故防止に繋がしましょう。



※光り方は、夜光反射材の大きさや素材により違いがあります。

